

介護施設で働く介護職員の皆様へ

介護施設における医療介護連携人材養成事業 修学資金の貸与についてのご案内

事業概要

県内で介護職員として働く方で、令和3年4月に県内准看護師養成施設に入学し、卒業後に、現在勤務している介護施設等で看護職員として引き続き勤務しようとする方に対して、准看護師養成施設の修学に係る主な資金を貸与するものです。

卒業後、前所属施設（直前に勤務されていた介護施設等）で5年以上勤務することで返還が全額免除されます。

准看護師に
なりたい方を
応援します！

貸付対象

- ・下記の①～③を全て満たす方が対象となります。
 - ①県内の介護施設等で介護職員として勤務する方
 - ②県内の准看護師養成施設に進学し、卒業後、現在勤務している介護施設等で看護職員として5年以上勤務しようとする方
 - ③現在勤務している介護施設等の長が推薦する方

※資金貸与助成の決定については、貸与希望者御自身による、准看護学校への願書提出・受験を経て、合格された方が対象となりますので、御留意ください。

貸付金額

貸与額は各養成施設が定める、

「1.入学金、2.授業料、3.教育充実費、4.保険料」に相当する額。

※上記以外の費用「教科書代、実習費、その他」は自己負担となります。

（各養成施設が定める費用が異なるため、自己負担額も各養成施設によって異なります。）

申し込み方法

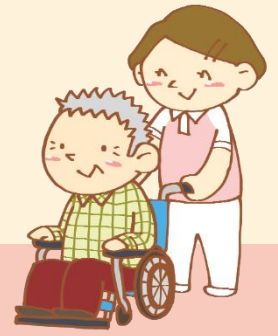
募集要項をご覧のうえ、①貸与申請書 ②所信書 ③推薦書を
令和2年12月15日（火）までに下記申込先までお送りください。

申込み先・お問い合わせ先

青森県医師会医療企画課 武田・鈴木・山内
〒030-0801 青森市新町2丁目8番21号
電話017-723-1911 FAX017-735-7344
E-mail : takeda@aomori.med.or.jp



～事業利用者の声～



施設長

- ・ 人員配置で効果があった。
- ・ 医療ニーズの高い利用者の増加につながった。
- ・ ミーティングや研修会での指導により、職員の意識、介護技術のレベルアップにつながった。
- ・ 職場内で勉強会を行う際の講師役を任せることができ、全体のスキルアップにつながった。
- ・ 本人自身のモチベーションが向上し、他職員も意識が高まった。

貸与者

- ・ 医療ニーズの高い利用者の方との関わり方や観察の視点が、より専門的になった。異常の早期発見、対応、予防につながっている。
- ・ 看護の資格があることで、助言を受け入れてもらいやすくなった。また、ご利用者本人からだけでなく、ご家族からの相談も増えている。
- ・ 担当者会議等（カンファレンス）で多職種間での意見調整を行いやすくなった。
- ・ 医療面でこれまで責任を持てなかったため、よいケアを行おうとしても出来ずにいたことにチャレンジ出来るようになった。